

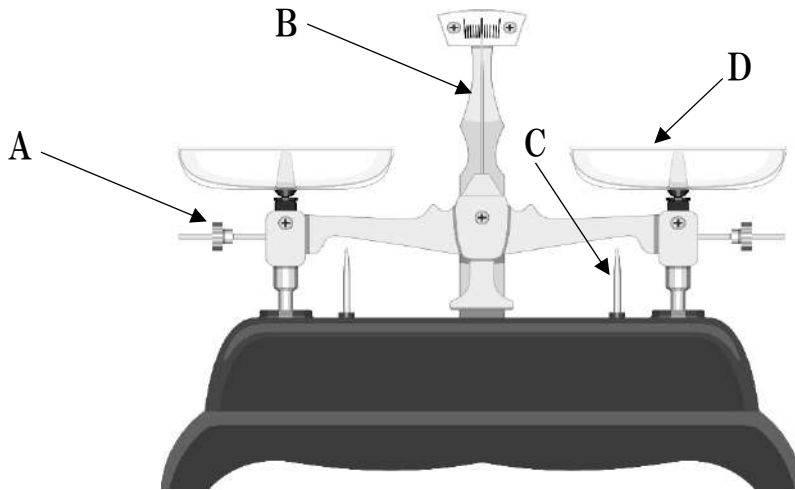
上皿てんびん

名前

解答

解答

問1 図は上皿てんびんである。以下の設問に答えよ。



- (1)上皿てんびんは、何を測定するための器具か。 (物質の質量)
- (2)上皿てんびんを使用する場合、どのような場所に置くか。 (水平なところ)
- (3)上皿てんびんを使うとき、上皿てんびんを水平なところに置いた後に針が左右に等しくふれるかを確認する。このとき、針が等しくふれない場合、調節ねじを使って、等しくふれるようにする。調節ねじは、図中のA～Dのうちどれか。 (A)
- (4)分銅を皿にのせるとき、どのような順でのせるか。 (重い分銅から先にのせる)
- (5)薬品をはかりとる場合に皿にのせる紙を何というか。 (薬包紙)
- (6)2つの皿が釣りあっていることを判断するには、針が目盛り板の中央で止まることを待つ必要はない。2つの皿が釣り合っていることはどのように判断するか。
(針が左右に等しくふれているかどうかで判断する)
- (7)上皿てんびんを片付けるときには、皿はどのようにするか。 (どちらか一方に重ねておく)

問2 上皿てんびんを使って物質の質量を測るときの手順について、以下の①～④を正しい順に並べよ。

- ①2つの皿が釣り合うように分銅をのせ、分銅の質量の合計を物質の質量とする。
- ②針が左右に等しくふれるかを確認し、針が等しくふれていなければ調節ねじを使って等しくふれるようにする。
- ③質量を測ろうとする物質を片方の皿にのせ、もう片方の皿には分銅をのせる。
- ④上皿てんびんを水平なところに置く。

(④→②→③→①)

